



2020年度 第4回 WE講座

認定 NPO 法人 いわき放射能市民測定室 たらちねからの報告

「東日本大震災から 10 年」～未来の子どもたちへ

●福島イノベーションコースト構想●

「イノベーション=新たな取組み」という名の下にロボット開発、伝承館、農林水産業部門などのほか、数百年かかると言われる原発事故の収束のために、様々な分野での廃炉事業も活発に行われています。

それらのことを促進するために、子どもたちの教育にも廃炉教育が色濃く入り込んでいます。

子どもたちが自由に未来を選ぶことができないようになることを心配している 母親が多くいます。

●双葉郡の現実●

原発事故災害から 10 年が経った今、帰宅困難区域となっていた双葉郡の一部の地域が解除され、放射線量は高いけれども住める場所として整備されています。これまでは避難を余儀なくされていた双葉郡の人々ですが、これからは双葉郡に帰ってもいい状態になっています。その事は、2011 年の自主避難をした人々とオーバーラップする状況があり、10 年目の今、人々の避難状況は再び心の分断を巻き起こし大きな問題となっています。

●データから見る今の福島●

たらちねの活動は 10 年目に入りました。原発事故直後に測定していたもの、さらに測定技術が進み、詳細な数字が出せる測定器を導入したことにより見えてくる汚染など、様々な測定結果をもとに汚染の状況を報告したいと思います。

★日時：2月6日（土）13：30～14：30

★会場：Zoomミーティング

★定員：30名

★講師：認定NPO法人いわき放射能市民測定室たらちね

事務局長 鈴木薫 氏

★参加費：無料

★申込み締め切り：2月3日（水）

★問合せ メール：marii-tonamie@outlook.jp

TEL/FAX:045-915-9606

※事前の申込みが必要です。

メールまたはFAXでお申し込み下さい。

当日までに接続情報をお送りいたします。



WE ショップ・あおば

TEL045-915-9606 あざみ野南

TEL045-982-5581 青葉台

特定非営利活動法人WE21 ジャパン青葉